

マナーを守って見学を！

ならまちまちかど博物館は観光施設ではありません。

館長の仕事場や生活の場を見学するものですので、次の注意点を必ず守ってください。

- 公開内容に制約がございます。マナーを守ってご見学ください。
- 事前予約が必要なおところにしましては、必ず予約の上でお越しください。
- 受入可能な人数に制限がある場合があります。社会見学やグループでの見学を検討されている場合は、必ず事前にご相談ください。
- お越しの際は公共交通機関をご利用いただくか、近隣の駐車場をご利用ください。



① ホテル尾花

人間国宝 桂木朝氏自筆の記念碑及び尾花座興行奉献額・昭和初期の映画チラシなど明治42年から昭和55年まで71年間続いた、ならまち最大の芝居小屋「尾花座」ゆかりのものを展示しています。※地下1階日本料理店内に多数展示している奉献額の観覧は、食事の方のみとなります。

【館 長】 中野重宏さん
【住 所】 〒630-8301 奈良市高畑町1110
【開 館】 無休
(修学旅行貸し切り等の場合はお断りする場合あり)
【予 約】 不要
【TEL】 0742-22-5151
【FAX】 0742-27-3759
【E-mail】 nakano@obana.nara.jp



ホームページ

② 旅館 松前

大藏流狂言の稽古場となっており、国宝復原模写作家によって描かれた鏡板の老松、そのほかにも数々の仏像彫刻や書等を見学することができます。ギャラリー art_scene(2023年4月にOPEN)にてご覧いただくことが出来ます。

【館 長】 柳井尚美さん
【住 所】 〒630-8374 奈良市今御門町5
【開 館】 不定休
【予 約】 要予約(1日前まで)
【TEL】 0742-22-3686
【FAX】 0742-26-3927



ホームページ

③ 和風薬膳料理 京小づち

和風の薬膳料理と共に40年前より始めている自家製果実酒を効能の説明付きで展示をしています。また、薬酒・薬ジュース・薬膳スイーツや山野草(薬草)水彩画の展示もしています。

【館 長】 井上清孝さん
【住 所】 〒630-8365 奈良市下御門町21
【開 館】 12:00～17:00 ㊿ 木土日祝
【予 約】 不要
【TEL】 0742-22-1440



ホームページ

④ 松寿堂

奈良から日本全国に広まった「墨の文化」を多くの方に知ってもらえるよう墨と墨に関連するものを展示しています。

【館 長】 森克容さん
【住 所】 〒630-8344 奈良市東城戸町10
【開 館】 10:00～16:00 ㊿ 土日祝
【予 約】 要予約
【TEL】 0742-22-3023
【FAX】 0742-22-3026
【E-mail】 katuyosi@kcn.ne.jp



⑤ 寧楽菓子司 中西与三郎

大正2年の創業以来続いている手作り創作和菓子に使用されていた製餡機(せいあんき)や干菓子の木型、球断機等の展示をしています。

【館 長】 中西克之さん
【住 所】 〒630-8337 奈良市膳戸町23
【開 館】 不定休
【予 約】 不要
【TEL】 0742-22-3048
【FAX】 0742-24-3048
【E-mail】 wagashi@naramachi.jp



ホームページ

⑥ 吉田蚊帳

明治から大正・昭和にかけて奈良(特にならまち)では蚊帳製造が主要産業であった。蚊帳及び当時の蚊帳製造の道具類、関連小物、資料の展示や蚊帳生地を使った多彩な製品を通して蚊帳の文化を伝えていきたい。

【館 長】 吉田勝俊さん
【住 所】 〒630-8384 奈良市芝新屋町1
【開 館】 9:30～18:00 ㊿ 月
【予 約】 不要
【TEL】 0742-23-3381
【FAX】 0742-23-3024
【E-mail】 info@yoshidakaya.co.jp



ホームページ

⑦ 菊岡漢方薬局

ならまちの真ん中にある、創業八百有余年続く漢方薬専門薬局で「正倉院宝物」に縁のある薬等、昔ながらの漢方薬に使われる生薬原料や器具の展示をしています。

【館 長】 菊岡泰政さん
【住 所】 〒630-8333 奈良市中新屋町3
【開 館】 9:00～18:00 ㊿ 月
【予 約】 不要
【TEL】 0742-22-6611
【FAX】 0742-26-5804
【E-mail】 kanpou@kiku.co.jp



ホームページ

⑧ 奈良町資料館

奈良時代の史跡や江戸時代の町家が残るならまちの中心地にあり庚申さんのおつかいである「身代り申」のお守りを手作業で製作。また、昔、ならまちで使われていた生活民具や江戸時代の絵看板等の展示をしています。

【館 長】 南哲朗さん
【住 所】 〒630-8334 奈良市西新屋町14-3
【開 館】 月、金、土、日、祝
【予 約】 不要
【TEL】 0742-22-5509
【FAX】 0742-27-5166



ホームページ

⑨ 寧屋工房

赤膚焼の茶道具、花器、食器等の展示をはじめ、ならまちで生まれた燈火器を使った点灯展示の見学もできます。

【館 長】 武田高明さん
【住 所】 〒630-8384 奈良市芝新屋町18
【開 館】 10:30～17:30 ㊿ 水
【予 約】 不要
【TEL】 0742-23-3110
【FAX】 0742-23-3119
【E-mail】 nayamaker@ybb.ne.jp



ホームページ

⑩ 砂糖傳 増尾商店

安政元年創業の170年の歴史を持つ砂糖商。昔ながらの製法で作られた、近年、マクロビオテックで話題の「御門米飴」。砂糖商ならではの、厳選された原料を使い作られた「奈良こんふえいと」や希少な奈良県産の「奈良はちみつ」。阿波の和三盆糖や沖縄産純黒糖等の販売もしております。

【館 長】 増尾朗さん
【住 所】 〒630-8332 奈良市元興寺町10
【開 館】 9:00～18:00 ㊿ 年末年始
【予 約】 不要
【TEL】 0742-26-2307
【FAX】 0742-23-8830
【E-mail】 naramachi@satouden.com



ホームページ

⑪ 寧楽聡明朱座 木下照僊堂

「青丹よし」の丹は、美しい朱色(辰砂)のことと言われています。その朱を使って、明治5年より朱墨・印朱等朱製品を練り続け、全国でも珍しい朱専門の老舗として今に続いています。歴史ある看板や書、朱墨・印朱製品をご覧ください。(商品・製造工程の写真等をご覧ください)

【館 長】 木下勝章さん
【住 所】 〒630-8326 奈良市瓦堂町8
【開 館】 10:00～15:00 ㊿ 土日祝
【予 約】 不要
【TEL】 0742-22-2248
【FAX】 0742-22-6158
【E-mail】 info@kinoshitashousendou.co.jp



ホームページ

⑫ 清酒 春鹿醸造元

日本清酒発祥の地 奈良。南都諸白の伝統を継承し醸された旨酒は、国内はもとより海外でも愛飲されています。お1人700円で鹿が描かれたオリジナルグラスにて、季節限定酒など5種類を各1杯「酎酒(ききざけ)」して頂けます。

【館 長】 今西清隆さん
【住 所】 〒630-8331 奈良市福智院町24-1
【開 館】 10:00～17:00
㊿ お盆・年末年始・1月～9月の第2、火曜日(祝日の場合は翌日に振替)
【予 約】 不可
【TEL】 0742-23-2255
【FAX】 0742-27-3585
【E-mail】 info@harushika.com



ホームページ

⑬ 辻家住宅庭園

主屋と離れの間に佇む庭は、池を設けず平坦な地形の一部を窪め、大ぶりの景石を数多く用いています。数基置かれている灯籠には元禄12年と記銘があるものもあります。主屋を新築した明治30年代半ばから現在に続く歴史のある庭をご覧ください。

【館 長】 辻 勝之さん
【住 所】 〒630-8317 奈良市井上町26-1
【開 館】 随時
【予 約】 要予約
【TEL】 0742-22-2166



奈良町からくりおもちゃ館

奈良町の伝統的な町家の空間で、昔ながらのからくりおもちゃに触れて遊ぶことができる体験型の施設です。現在、NPO法人からくりおもちゃ塾奈良町が指定管理者として運営しています。

【住 所】 〒630-8338 奈良市陰陽町7
【開 館】 9:00～17:00
㊿ 水、休日の翌々日、12/29～1/3
【入館料】 無料
【TEL】 0742-26-5656



ホームページ

奈良市ならまち格子の家

奈良町の伝統的な町家を再現しています。江戸時代から明治時代の町家の昔ながらの生活様式に直接触れることができる施設です。

【住 所】 〒630-8332 奈良市元興寺町44
【開 館】 9:00～17:00
㊿ 月、祝日の翌平日、12/26～1/5
【入館料】 無料
【TEL】 0742-23-4820



ホームページ

奈良町にぎわいの家

大正6年築の町家を改修した施設です。奈良町の暮らしや文化が漂う空間に出会えます。かまどでの炊飯体験や四季折々の風情を満喫できる庭もおおすすめです。

【住 所】 〒630-8333 奈良市中新屋町5
【開 館】 9:00～17:00
㊿ 水(祝日は開館)、12/29～1/3
【入館料】 無料
【TEL】 0742-20-1917



ホームページ

奈良市奈良町南観光案内所『鹿の舟』

観光案内所や食堂、カフェ、駐車場を併設した複合施設です。観光案内をはじめ、かまどで炊いたご飯や奈良県産の旬の食材を使用した食事の提供、また、昔から続く暮らしの知恵や文化を学ぶイベントの実施など、生活文化に根ざした奈良の魅力を発信しています。

【住 所】 〒630-8317 奈良市井上町11
【開 館】 蘭(観光案内所) 9:00～17:00 ㊿ 無
齋(食堂) 11:00～16:00 ㊿ 水
【TEL】 0742-94-3500(蘭)



ホームページ

京終駅観光案内所「ハテナミドリ」

明治31年に建てられた駅舎を活用した観光案内所。駅務室をリノベーションした併設のカフェからは、JR万葉まほろば線 を走る電車を眺めながら一息つくことができます。

【住 所】 〒630-8141 奈良市南京終町204番3
【開 館】 11:00～18:00
㊿ 水、12/27～1/5
※カフェは臨時休業あり。
【TEL】 0742-55-0086



ホームページ